



医療法人 金上仁友会



グループホーム むくげ通信

令和6年6月発行

《ごあいさつ》

むくげの紫陽花も咲き始め、梅雨入りが近づいてきました。6月といえば衣替えの季節。日本には四季があり、季節によって衣類を替える作業が平安時代の宮中行事から始まったとされています。この習慣が衣替えとなり今に至るそうです。

室内の温度調整や水分補給など引き続き体調管理に努め入居者様と元気に過ごしていきたいと思ひます。

シャクヤク～初夏を告げる大輪の花～



今年もご近所様より、綺麗なシャクヤクの花を頂きました。
「これはここに差した方がいいかな。」と、入居者様が1本1本丁寧に生けて下さいました。バラのような華やかな香りについて言葉を忘れ見惚れていました。玄関に飾らせて頂きました。



二十日大根の収穫

先月、プランターに植えた二十日大根を入居者様と一緒に収穫しました。
「随分たくさんなったね～！」「漬物にして食べると美味しいんだよね。」とのリクエストがあった為、酢漬けにして頂きました。二十日大根にはビタミンCが多く含まれており、風邪予防や食欲増進にもなるそうです。



あじさい作り

今月の制作活動は折り紙と塗り絵で作る紫陽花です。「どう貼ったらいい?」「何色で塗ったらいいかな。」と、お互いに声を掛け合いながら行っていました。完成した作品を見ると、「綺麗だね～本物みたいだ!」と笑顔が溢れていました



生活リハビリ

むくげでは毎週1回リハビリスタッフが来ています。専門職の知識をケアに活かすことで、入居者様の自立支援や重度化防止につなげることを目的としています。カウンセリングを通して入居者様の身体状況の確認をしたり、歩行状態を見てもらったりしています。体操の仕方なども教わり、日々の生活に取り入れています。



6月の訪問診療

ほほえみ棟

やすらぎ棟

6月10日(月) 赤井智子先生 13:30 ~

6月24日(月) 赤井智子先生 13:30 ~